令和６年度奈良県留置施設視察委員会の活動状況等

１　活動概要

(1)　県内留置施設の視察

令和６年度中、県内の留置施設（12施設）に対して視察が行われました。

(2)　被留置者との面接状況等

ア　委員が面接した被留置者　４人

イ　委員会に提出された被留置者からの意見・提案書　16通

(3)　会議の開催

２回

(4)　移送促進

関係機関に対し、視察委員長名の移送促進要望書を提出

２　留置施設視察委員会による留置施設の運営に関する意見及びこれに対する措置結果

	意　　見	留置業務管理者が講じた措置
被留置者の処遇及び施設の管理運営に関すること	・　留置管理勤務員の勤務環境と人員確保について、より一層の向上を図られたい。 ・　外国人の収容については、通訳及び翻訳機等を活用して意思疎通を図り、食事や健康面の配慮を念頭に処遇されたい。 【全留置施設】	・　補勤体制を見直し、超過勤務の抑制及び休暇取得向上を図り、看守勤務員が休暇等を取得しやすい環境を整えました。 ・　看守勤務員に対し、外国人の収容に関する適切な処遇について教養を実施しました。 　翻訳機等を活用して、宗教上の食や禁忌等食事面でも配慮した処遇を実施します。